

# とみきた会報

令和4年3月31日発行

夏のような暑い日があったり、寒の戻りがあったりと、目まぐるしい日々がつづいていますが、皆さまお変わりございませんか。コロナ禍の勢いは次第に弱くなってきているとはいえ、変異性のウイルスですので、油断はできません。常に感染に気をつけながら活動いたしました。ご報告いたします。



## ○合同清掃（11月30日）富岡公園

昨年は、コロナ禍のため富岡保育園の園児さんは参加されませんでしたが、今年は東中学校の生徒さんと一緒に落ち葉を掃いて公園をきれいにし、花壇には春に花咲く球根を植えました。今春らんまんになっています。桜とともにご観賞ください。



## ○ふるさと富岡文化講座・マスクを発明した宮太柱について（12月4日）富岡会館

今回も昨年同様、栗谷川虹先生に講師をお願いしていましたが、10月28日、残念ながら、先生は帰らぬ人となってしまいました。そこで、急遽、栗谷川講座生佐藤健治さんをお願いし、幕末笠岡で医師をしていた宮太柱が石見銀山でけだえ（鉱山病）の調査の結果、マスクを発明するに至ったこと、佐藤さんの実家のある吉浜の字「銀山」が、石見銀山ともつながりがあることを興味深く聞かせていただきました。また、11月28日が宮太柱の命日であり、月命日が同じであることに不思議なご縁を感じさせていただきました。会場には、神辺の宮家のお墓を管理されている方が2名、栗谷川講座生も参加してくださいました。参加者37名。



## ○防災教室・救急車の呼び方（12月18日）富岡会館

消防署の方から救急車を呼んだ時の注意点を教えていただき、実際に119番を呼んで、電話の向こうの指令員の指示にしたがって、患者さんを前に練習をしました。救急車出動に必要な手順で応えるのですが、まず何よりも落ち着くことが大切





であり、一人でも多くの方に練習していただきたいと思いました。  
参加者23名。



#### ○まちづくり計画策定のためのアンケート配布（12月28日）

より多くの意見を求めるため、今回は、中高生対象と18歳以上を対象とした2種類のアンケートを用意し、しかも、一人ひとりにお尋ねするという調査を行いました。行政協力委員さん経由で配布し、1月23日に回収しました。詳しくは、各地区に1部アンケート結果をお配りしますので、ご覧ください。なお、個人的にご希望があれば、理事宛てにご連絡くだされば、後日、お届けいたします。



#### ○ニコニコ・スマホ教室（1月20日から5回） 富岡会館

日常生活で不可欠になりつつあるスマホの初心者コースを地域おこし協力隊の平岡顕治先生にお願いしました。特にLINEはメッセージだけでなく、写真や動画も送れ、緊急情報も入ってきます。終了した今では、各自いろいろな写真付きのメッセージを投稿しあっています。参加者23名。



#### ○令和3年度まちづくり報告会（1月22日） 市民会館

金浦地区の「地域防災力により災害時の逃げ遅れゼロを目指して」のほか、志縁型団体や地域おこし協力隊による発表がありました。「逃げ遅れゼロ」は当地区の課題でもあるので興味深く拝聴させていただきました。参加者3名。

#### ○ベンチの塗り替えの完成（3月16日） 桜椿公園

この日は富岡保育園のピクニックで、それに合わせて、さびついた8脚のベンチの塗り替えを、小野経男さんが一人で引き受けてくださいました。新品同様によみがえりました。ありがとうございました。



#### ○防災教室・地域密着型講座（3月20日） 富岡会館

危機管理課の方に、赤い表紙の新しいハザードマップ（令和3年1月作成、既に配布済）を使って、その見方を教えていただきました。今回は、冊子で津波、洪水、土砂災害が一度に確認でき、しかも各戸が記載されていますので、わかりやすいマップになっています。このハザードマップ8（28ページ）になじんでおきましょう。参加者27名。

防災士でもある潮見会長のお陰で、市で初めて下のポータブル電源を配備していただきました。

